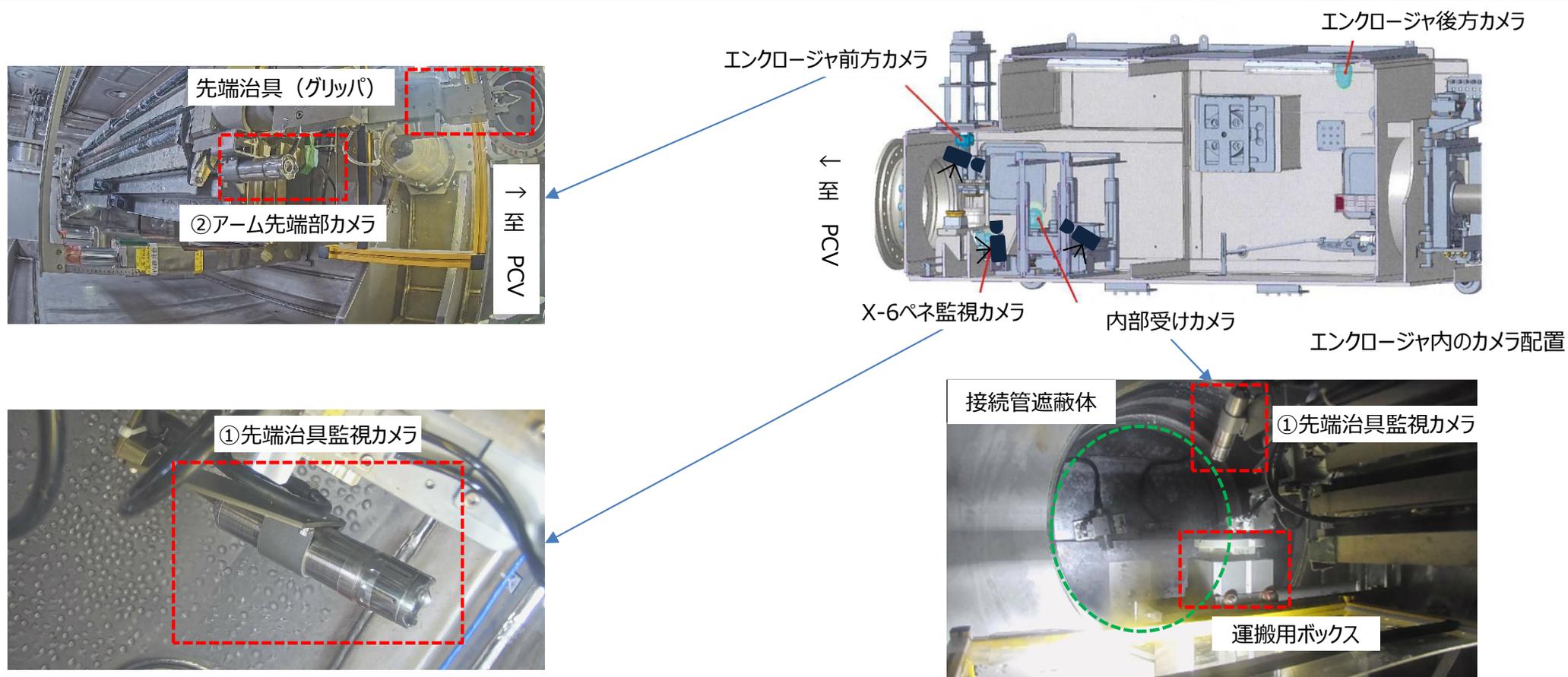
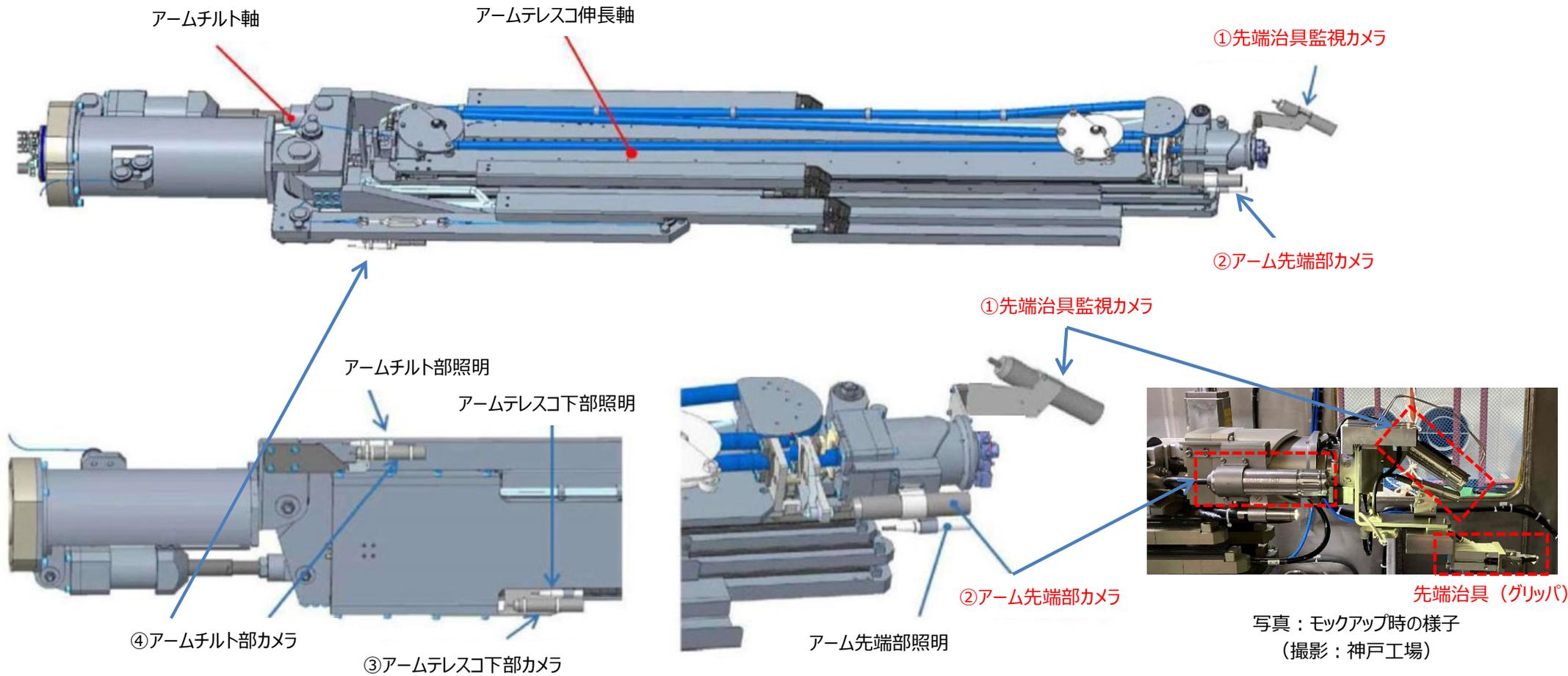


- テレスコ式装置先端カメラの外観確認および映像信号を確認するため、9月25日にテレスコ式装置をエンクロージャ内に格納しました。9月26日・27日に、カメラの外観確認を実施したところ、外観に損傷や異常は確認されず、カメラ映像についても引き続きモニターに適切に送られてきていない状況です。
- また、低線量下でカメラ電源「入」状態を維持することによって、カメラの状態が回復する可能性があることから、9月27日から9月30日まで、原子炉内に比べて線量の低いエンクロージャ内で、カメラ電源「入」状態を維持しました。その後、9月30日にカメラ電源を一度「切」にしてから、再度、カメラ電源「入」にする作業を実施しましたが、カメラ映像がモニターに適切に送られてきていない状況です。
- 引き続き、エンクロージャ内にて9月30日からカメラ電源「切」状態を維持した後、状態に変化がないかどうか確認を行う予定です。



参考：テレスコ式装置のカメラ配置状況



テレスコ式装置のカメラ設置状況